

J-クレジット制度 プロジェクト計画変更届

西暦 2018 年 2 月 19 日

J-クレジット制度管理者 御中

以下のJ-クレジット制度登録プロジェクトについて、プロジェクト計画の変更を申請いたします。

1. プロジェクト登録情報 ※1 ※2

登録情報	
プロジェクト番号	82
プロジェクト実施者名	社会福祉法人潮音会

※1 複数のプロジェクト実施者が参加するプロジェクトの場合には、欄を追加してそれぞれのプロジェクト実施者の情報を記載し、捺印すること。

※2 プロジェクト実施者を変更する場合には、欄を追加して新旧のプロジェクト実施者名及び代表者役職・氏名を記載し、捺印すること。

2. プロジェクト計画変更内容

変更申請内容	
変更申請回数	1 回目

変更申請内容①	
変更の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 形式的な変更：プロジェクト実施者の担当者の変更等 ※3 <input type="checkbox"/> 形式的な変更：認証対象期間の延長 ※4 <input type="checkbox"/> 形式的な変更以外 ※5
変更の概要・事由	J-クレジット保有者の記載
変更点 ※6	<変更前> 以下参照
	<変更後> 以下参照

(変更点：変更前)
 プロジェクト計画書
1 プロジェクト実施者の情報
1.3 J-クレジット保有者

保有者名	(フリガナ)
住所	

(変更点：変更後)
 プロジェクト計画書
1 プロジェクト実施者の情報
1.3 J-クレジット保有者

保有者名	(フリガナ) カ) エフティカーボン 株式会社F Tカーボン
住所	東京都港区虎ノ門 4-3-1 城山トラストタワー31 階

変更申請内容②	
変更の種別	<input type="checkbox"/> 形式的な変更：プロジェクト実施者の担当者の変更等 ※3 <input checked="" type="checkbox"/> 形式的な変更：認証対象期間の延長 ※4 <input type="checkbox"/> 形式的な変更以外 ※5
変更の概要・事由	プロジェクト全体の認証対象期間を 2023 年 8 月 31 日まで延長する。
変更点 ※6	<変更前> 以下参照。
	<変更後> 以下参照。

(変更点：変更前)
プロジェクト計画書
4 排出削減計画

認証予定期間 ※1	2015年9月1日 ～ 2021年3月31日 (5年7ヶ月)						
排出削減計画 ※2	年度	ベースライン排出量		プロジェクト実施後排出量		排出削減量	
	2013年度	t-CO2		t-CO2		t-CO2	
	2014年度	t-CO2		t-CO2		t-CO2	
	2015年度	48.0	t-CO2	12.7	t-CO2	35	t-CO2
	2016年度	82.3	t-CO2	21.8	t-CO2	60	t-CO2
	2017年度	82.3	t-CO2	21.8	t-CO2	60	t-CO2
	2018年度	82.3	t-CO2	21.8	t-CO2	60	t-CO2
	2019年度	82.3	t-CO2	21.8	t-CO2	60	t-CO2
	2020年度	82.3	t-CO2	21.8	t-CO2	60	t-CO2
	合計	459.5	t-CO2	121.7	t-CO2	335	t-CO2
年度ごとに排出削減量が異なる場合の理由	<input type="checkbox"/> 電力のCO2排出係数の影響による <input type="checkbox"/> その他の理由 (以下に記載すること)						

(変更点：変更後)

認証予定期間 ※1	2015年9月1日 ～ 2023年8月31日 (8年0ヶ月)						
排出削減計画 ※2	年度	ベースライン排出量		プロジェクト実施後排出量		排出削減量	
	2013年度	t-CO2		t-CO2		t-CO2	
	2014年度	t-CO2		t-CO2		t-CO2	
	2015年度	48.0	t-CO2	12.7	t-CO2	35	t-CO2
	2016年度	82.3	t-CO2	21.8	t-CO2	60	t-CO2
	2017年度	82.3	t-CO2	21.8	t-CO2	60	t-CO2
	2018年度	82.3	t-CO2	21.8	t-CO2	60	t-CO2
	2019年度	82.3	t-CO2	21.8	t-CO2	60	t-CO2
	2020年度	82.3	t-CO2	21.8	t-CO2	60	t-CO2
	2021年度	82.3	t-CO2	21.8	t-CO2	60	t-CO2
	2022年度	82.3	t-CO2	21.8	t-CO2	60	t-CO2
	2023年度	34.3	t-CO2	9.1	t-CO2	25	t-CO2
	合計	658.4	t-CO2	174.4	t-CO2	480	t-CO2

年度ごとに排出削減量が異なる場合の理由	<input type="checkbox"/> 電力の CO2 排出係数の影響による <input type="checkbox"/> その他の理由（以下に記載すること）
---------------------	---

変更申請内容③	
変更の種別	<input type="checkbox"/> 形式的な変更：プロジェクト実施者の担当者の変更等 ※3 <input type="checkbox"/> 形式的な変更：認証対象期間の延長 ※4 <input checked="" type="checkbox"/> 形式的な変更以外 ※5
変更の概要・事由	プロジェクト実施後のバイオマス固形燃料の単位発熱量 (HV _{PJ,biosolid}) について、デフォルト値とする。
変更点 ※6	<変更前> 以下参照。
	<変更後> 以下参照。

(変更点：変更前)
 プロジェクト計画書別紙
 A.4.1 モニタリング計画（2）係数（単位発熱量、排出係数、エネルギー消費効率、物性値等）

モニタリング項目		
記号	定義	単位
HV _{PJ,biosolid}	プロジェクト実施後のバイオマス固形燃料の単位発熱量	GJ/t

モニタリング方法		
分類 ※1	概要	頻度
II	津軽ペレット協同組合の木質ペレット試験分析報告書	年

プロジェクト計画での想定		備考
想定値	根拠	
17.5	分析値	低位発熱量基準

(変更点：変更後)

プロジェクト計画書別紙

A.4.1 モニタリング計画（2）係数（単位発熱量、排出係数、エネルギー消費効率、物性値等）

モニタリング項目		
記号	定義	単位
HV _{PJ, biosolid}	プロジェクト実施後のバイオマス固形燃料の単位発熱量	GJ/t

モニタリング方法		
分類 ※1	概要	頻度
Ⅲ	デフォルト値	検証申請時において最新のもの

プロジェクト計画での想定		備考
想定値	根拠	
16.0	デフォルト値	低位発熱量基準

※3 プロジェクト実施者の社名や担当者・連絡先等の変更、クレジット取得予定者の変更など、プロジェクト計画の内容に直接関係のない変更。

※4 2016年9月27日までにプロジェクト登録が承認されており、延長前の認証対象期間の終了日が2021年3月31日までのプロジェクトに限る。この場合の変更届は、延長前の認証対象期間の内に提出されなければならない。

※5 「3. 審査機関の判断」を記入し必要な書類を添付すること。

※6 プロジェクト計画書において変更する項目を明示したうえで具体的に記述すること。

3. 審査機関の判断 ※7

再妥当性確認の判断	
再妥当性確認の要否	<input type="checkbox"/> 必要（妥当性確認報告書を添付） <input checked="" type="checkbox"/> 不要（確認書を添付）
担当審査機関	
審査機関名	一般財団法人日本海事協会

※7 形式的な変更の場合は記入不要。

4. 変更申請履歴 ※8

変更申請内容				
変更申請回数	回目	変更申請日	西暦	年 月 日
変更の種別	<input type="checkbox"/> 形式的な変更 <input type="checkbox"/> 形式的な変更以外			
変更の概要・事由				
変更点	<変更前>			
	<変更後>			

※8 過去に変更申請がある場合のみ記入する。過去に複数回計画変更を行っている場合は、欄を追加してそれぞれの計画変更申請の情報を記入すること。